



クリス・キング氏

BEAシステムズ
ワールドワイドテレコムマーケティング
シニアディレクター

WLCPは世界初のITと通信の統合プラットフォームとして登場しましたが。

クリス・キング氏（以下、CK）
今やITと通信との境界は失われつつあります。通信事業者は、ITと通信の統合により、収益の拡大につながる新たなサービスを迅速に提供していくことが求められています。このようなテレコム市場のニーズを満たすために登場したのがWLCPです。WLCPは、当社がこれまで世界の主要通信事業者に提供してきた経験をもとに、通信事業者の要求レベルを満たした環境でフルサービス・ライフサイクルをサポートすることを目的とした、当社の製品とテクノロジーを組み合わせた統合スイートです。通信事業者が、これまでの独自仕様のソリューションの代わりに汎用性のあるプラットフォームを使用することで、中核となる通信サービスの提供に必要なコストと労力の削減を実現します。

BEA Systems, Inc.

次世代コミュニケーションサービスを実現！

「BEA WebLogic Communications Platform」

固定や無線、またはIPベース等のネットワーク上で様々なサービスを迅速に構築、導入、管理するため、通信業界向けのインフラストラクチャ・ソフトウェア「BEA WebLogic Communications Platform (WLCP)」が発表されて約1年を経過した。ここでは、BEAシステムズにおいてグローバル通信市場を担当しているクリス・キング氏に、WLCPの概要と最近のトピックスを伺った。

どのような製品で構成されていますか。

CK 現在は「BEA WebLogic SIP Server」と「BEA WebLogic Network Gatekeeper」の2つの製品で構成されています。BEA WebLogic SIP Serverは、SIP環境で次世代通信サービスの構築と展開を目指したIMS標準ベースのSIPアプリケーションサーバです。このBEA WebLogic SIP Serverを使用することで、VoIP、固定およびワイヤレス電話の統合サービス、リアルタイムの双方向サービス、会議用アプリケーションなどの新しい集約された音声およびデータサービスを、さまざまなネットワーク上で提供できるようになります。

一方、BEA WebLogic Network Gatekeeperは、サービス制御を実現する製品で、ネットワークセキュリティやSLA（サービス・レベル・アグリーメント）等の管理機能を提供します。このBEA WebLogic Network Gatekeeperを使用することで、パート

ナーアクセス、ネットワークスロットリング、加入者プライバシー、タイプ別課金モデルなどをコントロールすることができるようになります。

最近のトピックスをお話してください。

CK 英国のO2社が、同社のモバイルインターネット・コンテンツ・デリバリーの基盤としてBEA WebLogic Network Gatekeeperを採用しました。その結果、単一のプラットフォーム上でサービスの制御を実現し、それを滞りなく行えるようになりました。そして、標準準拠のJavaおよびWebサービスのインタフェースを提供することで、通信ネットワークを安全に公開。サードパーティからのアクセスをより安全に制御できるようになりました。

日本BEAシステムズ株式会社

TEL : 03-5545-8440

FAX : 03-5545-8401

E-mail : sales.jp@bea.com

URL : <http://www.beasys.co.jp/>